

# 令和 5 年度 指定管理施設評価分析書

## 1 管理業務の実績と評価分析

指定管理施設名		美祢市斎場 ゆうすげ苑									
指定管理者名		有限会社 こまつ 代表取締役 小松 治男									
所管部署		市民福祉 部		生活環境 課							
全指定期間		令和2年4月1日		～ 令和7年3月31日							
管理業務の実施状況	指定管理業務										
	業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人体火葬業務</li> <li>・動物火葬業務</li> <li>・斎場維持管理</li> </ul>									
	実施状況	炉使用毎の点検及び清掃、館内清掃、屋外清掃、各設備機器維持点検など									
施設利用実績		利用者数	令和 4 年度		527 人						
			令和 5 年度		563 人						
			増 減		36 人						
		実績の分析	人体炉は利用者が大幅に増加した。死亡の増減には波があり、年度ごとに増減を繰り返す傾向にあるが、増減要因は不明。								
利用促進に向けた新たな取組		様々な感染症の拡大を防ぐため、利用ごとの各室内の消毒や、非接触型アルコールディスペンサーの増設、マスクの無料配布等、徹底した感染対策により安心して施設を利用できるよう努めている。									
収 支 結 果		(単位：円)									
			科目	予算額				決算額			
		① 管理 業務 収入	利用料金収入	3,458,000				4,021,900			
			指定管理料収入	20,206,000				20,889,790			
			事業収入								
			その他					71			
			収入計	23,664,000				24,911,761			
		参考	内未収金					839,572			
		② 管理 業務 支出	人件費	12,426,000				12,265,479			
			事業費	2,000,000				2,683,790			
			管理費	9,128,000				7,906,422			
その他	110,000				48,682						
	支出計	23,664,000				22,904,373					
参考	内未払金					1,605,805					
	③管理業務収支(①-②)					2,007,388					
	④自主事業収支										
	⑤全体収支(③+④)					2,007,388					
利用者満足度		ほぼ満足									
今後における課題と改善方法策等	現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お棺に入れる副葬品の注意事項の徹底</li> <li>・経年劣化による設備等の不具合</li> </ul>									
	改善方策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市での受付時や葬祭業者からの使用客への注意喚起</li> <li>・市の迅速な対応や予算の確保</li> </ul>									
	数値目標 (利用者数)	年 度	令和	年度	令和	年度	令和	年度	令和	年度	
	目 標 値		人		人		人		人		

2 モニタリング評価表

		総合評価	A
	評価項目	評価	評価事項・指摘事項
	評価基準		
管理状況	①人員配置及び職員研修の状況 必要な人員配置、従事員の教育や研修が実施されているか。	A	適切に実施されている
	②文書の管理状況 必要書類を適切に保管にし、取扱帳簿一覧等を作成しているか。	A	適切に整理・作成されている
	③経理状況 経理事務は適切か、指定管理業務と自主事業の区分がなされているか。	A	適切に経理されている
	④設備・備品の保守管理状況 日常点検は適切に実施され、整備・修理・故障の履歴は管理されているか。	A	適切に実施・管理されている
	⑤清掃状況 日常清掃・定期清掃は適切に実施されているか。	B	概ね適切に実施されている
	⑥緊急事態等への対応 危機管理に関するマニュアルを策定しているか。緊急時の連絡体制が確立されているか。重要事項等必要な報告がなされているか。	A	適切に確立されている
	⑦防犯・防災体制 防災訓練・マニュアルが作成され、鍵の適正管理・防犯設備・消防施設の点検等が行われているか。	A	適切に実施されている
	⑧個人情報の保護 情報漏えいを防止する仕組みが構築されているか。市の承諾なしに、業務を第三者に委託していないか。	A	適切に実施されている
サービス水準	⑨施設利用状況 利用者数等の目標は達成できたか。	A	利用者数は前年度より増加している
	⑩サービス向上への取り組み サービス向上へ向けての取り組みが十分行われているか。事業について、適切な広報活動が行われているか。	A	利用者への丁寧な説明に努めている
	⑪利用者満足度 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足度が得られているか。	A	アンケートの結果も満足度が得られている
	⑫苦情・要望への対応 苦情に関する一件帳簿を作成するなど苦情内容が職員で共有できているか。	A	適切に実施されている

<<評価区分・配点>>

	区分	評価基準	評価点	
個別項目	A	適切に実施され、特に改善等を指摘する事項はない。	4	
	B	概ね適切に実施され、指摘事項は軽微な事項に留まる。	3	
	C	実施内容に改善を必要とするものが多く見受けられる。	1	
	D	実施がされていない又は実施方法が適切でないなど大幅な改善が必要となる。	0	
総合評価	A	B	C	D
	合計点数 40点以上	合計点数 30点以上	合計点数 20点以上	合計点数20点未満